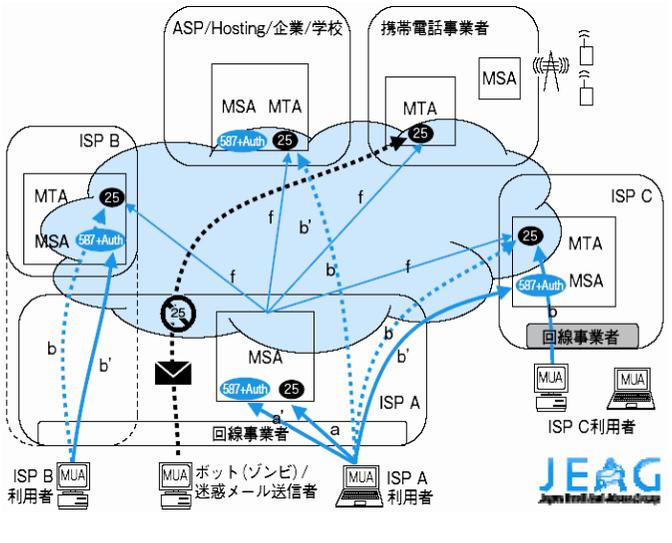
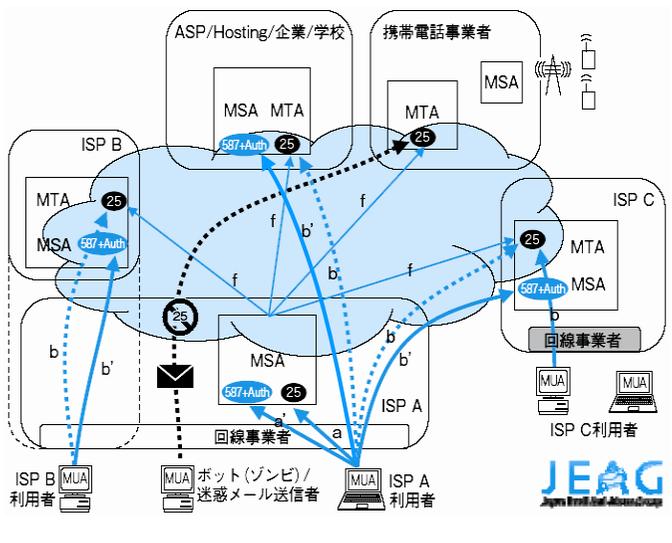


# 正 誤 表

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。  
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

## 2013 情報セキュリティスペシャリスト「専門知識＋午後問題」の重点対策 第1版 第1刷

No	訂正箇所	誤	正
1	<p>P.325 図表 3-8-6</p> <p>MUA (ISP A 利用者) から 587+Auth に向かう 太い青の矢線を追加し てください。</p>	 <p>The diagram illustrates email delivery paths between various ISPs (A, B, C) and service providers (ASP/Hosting, Mobile Phone). It shows MTA and MSA components, along with MUA for users and bots. Arrows labeled 'f', 'b', and 'b'' represent different types of email flows. A thick blue arrow, which is missing in the '誤' version, should point from the MUA of an ISP A user to the MSA of an ISP B.</p>	 <p>This diagram is identical to the '誤' version but includes the thick blue arrow from the MUA of an ISP A user to the MSA of an ISP B, as requested in the correction.</p>

2	<p>ダウンロード用 午前問題 第3部解答解説 11-2</p> <p>正しい解答解説は 右記のとおりです。</p>	<p>ISMS 認証基準として利用されている JIS Q 27001 の附属書 A 「管理目的及び管理策」では、「A. 9 物理的及び環境セキュリティ」の中で、「物理的セキュリティ境界」を利用すること、及び「オフィス、部屋及び施設のセキュリティ」として物理的セキュリティを設計し、適用することなどを定めている。更に、「装置の設置及び保護」として装置は認可されていないアクセスの機会を低減するように設置し、又は保護しなければならないと定めている。そのために不在者のノート型パソコンに対する物理的セキュリティとしては、他人が物理的に利用不可能となるしくみが最も安全であり、(ア) が正解である。</p> <p>イ：管理策では「A. 8 人的資源のセキュリティ」の中に社員教育の重要性を示しているが、これは人的セキュリティの対策であり、物理的安全策ではない。</p> <p>ウ：管理策では「A. 11 アクセス制御」の中に利用者の認証やパスワード管理について規定しているが、パスワード入力による利用者特定はアクセス制御の対策であり、物理的安全策とはいえない。</p> <p>エ：管理策では「A. 9 物理的及び環境セキュリティ」の中で、「資産の移動」という項目で「装置、情報又はソフトウェアは、事前の認可なしでは、構外に持ち出してはならない」と定められている。こうした管理ルールは重要なセキュリティ対策ではあるが、これは管理的な安全対策であり、物理的安全策とはいえない。</p>
---	--	--